

2009年12月25日

2009年度第4四半期（2010年1-3月期）鋼材需要見通しについて

○2009年度第4四半期（2010年1-3月期）の鋼材総需要量は、前期比2.2%増の2,390万トンとなる見通し。その内訳は以下のとおり。

- ・建設部門：住宅・非住宅の建築着工低迷の中、季節性による着工減を主因に前期比減。
- ・製造業部門：国内外における自動車の需要増による生産回復を主因に前期比増。
- ・海外需要：アジア諸国を中心とする需要増を受けて前期比増。

○同期の粗鋼需要量は、半製品輸出の減少等もあり、前期比0.5%減の2,672万トン。これを踏まえた、2009年度通期の粗鋼生産は9,691万トンとなる見通し（前年度比8.1%減）。

○2009年度第4四半期（2010年1-3月期） 鋼材需要見通し

	鋼材計		
		普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材
鋼材需要	2,390万トン	1,933万トン	457万トン
前年同期比	(1,792) +33.4%	(1,555) +24.3%	(237) +93.1%
前期比	(2,340) +2.2%	(1,899) +1.8%	(441) +3.7%
① 国内需要	1,499万トン	1,193万トン	306万トン
前年同期比	(1,342) +11.8%	(1,185) +0.6%	(156) +96.0%
前期比	(1,502) ▲0.1%	(1,199) ▲0.5%	(303) +1.2%
② 輸出	891万トン	740万トン	151万トン
前年同期比	(450) +97.8%	(370) +100.0%	(80) +87.5%
前期比	(838) +6.3%	(700) +5.7%	(138) +9.2%

(参考)

○出荷相当 粗鋼需要量 **2,672万トン**
 前年同期比 (1,760) +51.9%
 前期比 (2,686) ▲0.5%

○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(12月末見込み) 548万トン
 在庫率 0.89ヶ月

(注) 括弧内は対比する前年同期、前期の数量(単位：万トン)

(本発表資料のお問い合わせ先)

経済産業省製造産業局鉄鋼課長 小糸 正樹 担当者：桑原補佐、高橋係長、宮内係員

電話：03-3501-1511 (内線 3661~6)

03-3501-1926 (直通)

需要見通し参考資料（2009年度4四半期（2010年1－3月期））

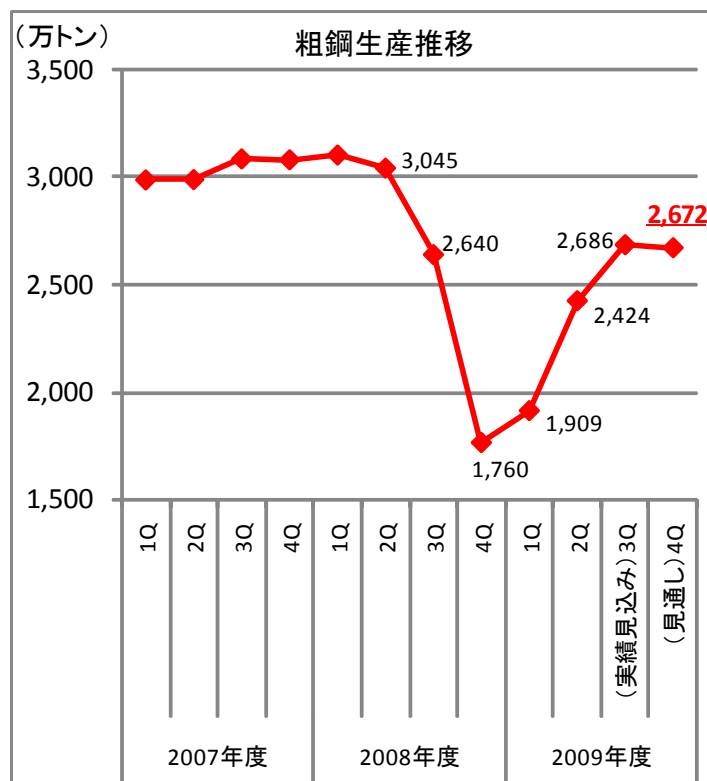
1. 粗鋼生産の推移

（単位：千トン）

	06年度	07年度	08年度	09年度
1Q	28,972	29,892	31,060	19,093
2Q	29,080	29,907	30,448	24,236
3Q	30,166	30,877	26,397	26,860
4Q	29,527	30,835	17,596	26,720
合計	117,745	121,511	105,500	96,909

注1) 09年度第3四半期は実績見込み、09年度第4四半期は見通し。

注2) 第4四半期の見通しを含めた2009年度の粗鋼生産見通しは、9,691万トン。



2. 普通鋼部門別 国内消費量

（単位：千トン）

部門	08/4Q 実績	09/3Q 実績見込み	09/4Q 見通し	4Q伸び率	
				前年同期比	前期比
・建設	5,901	4,817	4,720	▲ 20.0%	▲ 2.0%
土木	1,832	1,790	1,765	▲ 3.7%	▲ 1.4%
建築	4,069	3,027	2,955	▲ 27.4%	▲ 2.4%
・製造業	5,953	7,173	7,210	21.1%	0.5%
造船	1,604	1,495	1,493	▲ 6.9%	▲ 0.1%
自動車	1,683	2,773	2,803	66.5%	1.1%
産業機械	905	812	843	▲ 6.9%	3.8%
電気機械	672	794	813	21.0%	2.4%
二次製品	529	626	623	17.8%	▲ 0.5%
容器	284	381	348	22.5%	▲ 8.7%
その他	276	292	287	4.0%	▲ 1.7%
合計	11,854	11,990	11,930	0.6%	▲ 0.5%